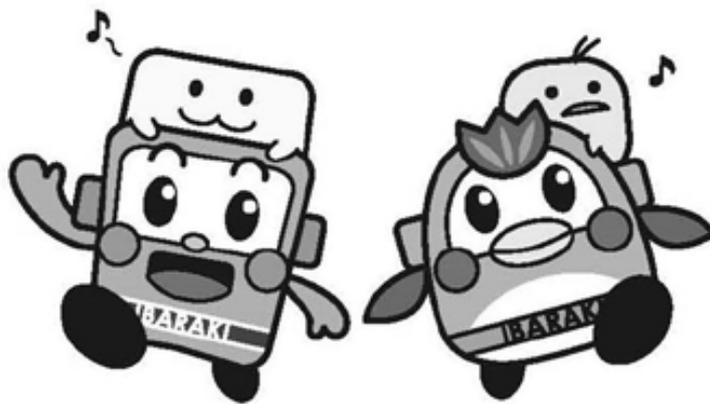


茨城県トラック協会は会員の皆様のお手伝いをします

令和元年度

助成事業のご案内

本年度の各種助成事業を取りまとめました。申請書・実績報告書等は期限までに提出していただきますようお願いいたします。



一般社団法人茨城県トラック協会

《令和元年度助成金交付申請書作成の留意点》

- ・昨年度より変更している箇所がありますので、事業実行前に各要領を熟読いただき、交付要件や手続き上の制約条件などを充分にご理解いただいた上、申請して下さい。

なお、申請様式等は、茨城県トラック協会ホームページの会員専用ページからもダウンロードできます。

- ・申請書の提出締切は以下の通りです。

申請締切 令和2年1月31日（金）

※1 上記期限内であっても、全ト協、茨ト協、各々の予算額に達した時点で受付を終了します。

※2 上記期限は、事業に係る支払等が完了し申請書類一式を提出する期限とします。なお、期限を過ぎた申請書は受付できませんので、申請漏れのないよう早めのご提出をお願いします。

※3 各助成事業の対象は、会費未納がない会員事業者とします。

注1 昨年度、申請受付を1ヵ月延長し、2月28日まで受付をしましたが、この期間に申請を出されている場合は、今年度重複して申請は出来ませんのでご注意ください。

注2 行政からの指導により、各助成事業申請書の訂正印による金額の訂正はできません。

注3 以下の助成事業は、令和元年度から廃止となりました。
・ドライブレコーダー機器（標準型）に対する助成

【各種助成金の問い合わせ先】

茨城県トラック協会 業務部 TEL 029-303-6363

（ホームページ） <http://www.ibatokyo.or.jp/>

「会員専用ページ」→「助成金申請関係」

目 次

1. 環境対応車(CNG・ハイブリッド)導入促進助成事業	1
2. 最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成事業	2
3. ドライブレコーダー機器導入促進助成事業	7
4. 安全装置等導入促進助成事業	13
(後方視野、側方視野、アルコールインターロック、車両盗難防止)	
5. アイドリングストップ支援機器導入助成事業	23
6. 衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成事業	26
7. 血圧計導入促進助成事業	30
8. AED(自動体外式除細動器)導入促進助成事業	33
9. 睡眠時無呼吸症候群検査助成事業	36
10. 安全性優良事業所(Gマーク)認定取得助成事業	38
11. Gマークステッカー等購入費用助成事業	40
12. グリーン経営認証取得助成事業	42
13. ISO認証取得助成事業	44
14. 信用保証料助成事業	46
15. 各種技能講習資格取得助成事業	48
(フォークリフト、小型移動式クレーン、はい作業)	
16. 運転免許取得助成事業	52
17. トラック運転者の定期健康診断受診助成事業	57
18. 脳MRI健診受診助成事業	60
19. 運転記録証明書発行助成事業	65
20. 運転者適性診断受診助成事業	66
21. 管理・監督者(整備管理者・運行管理者)講習助成事業	67
22. 安全運転研修受講助成事業	68
23. 中小トラック運送事業者のための経営診断受診促進事業	69
24. 中小企業大学校講座受講促進助成制度	69
25. 【共通様式】装着証明書	70

(装着を証明する書類が必要な場合は、こちらの共通様式をご利用ください)

令和元年度予算額一覧

(単位：千円)

項 目	全ト協予算額	茨ト協予算額
環境対応車(CNG・ハイブリッド)導入促進助成事業	※180,000	1,920
最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成事業	/	39,000
ドライブレコーダー機器導入促進助成事業	/	30,000
安全装置等導入促進助成事業	7,220	13,000
アイドリングストップ支援機器導入助成事業	1,540	2,000
衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成事業	12,200	4,500
血圧計導入促進助成事業	2,770	1,250
AED(自動体外式除細動器)導入促進助成事業	/	2,000
睡眠時無呼吸症候群検査助成事業	3,060	2,500
安全性優良事業所(Gマーク)認定取得助成事業	/	5,000
Gマークステッカー等購入費用助成事業	/	2,100
グリーン経営認証取得助成事業	/	2,500
ISO認証取得助成事業	/	750
信用保証料助成事業	※40,000	4,000
各種技能講習資格取得助成事業	/	710
運転免許取得助成事業	※100,000	34,300
トラック運転者の定期健康診断受診助成事業	/	16,000
脳MRI健診受診助成事業	/	5,000

◆上記一覧の※印については、全ト協の総額(県別の予算無し)

環境対応車導入促進助成事業

予算額 全ト協 180,000千円
茨ト協 1,920千円

1. 助成対象車両

車両総重量 2.5トン超の下記車両で、初度登録の車両を助成対象とします。

- (1) 天然ガス自動車
- (2) 優良ハイブリッド自動車

2. 申請受付・登録期間

＜国交省＞ 申請前に、運輸支局へ交付予定枠の申し込みが必要です。

受付期間 令和元年9月2日～9月27日

車両登録 令和2年1月1日～令和2年3月31日

＜全ト協＞ 登録前の申請手続きが必要です。

(既に車両を登録している場合はお問合せ下さい)

受付期間 令和2年1月31日まで

車両登録 平成31年4月1日～令和2年3月13日

＜茨ト協＞ 受付期間 令和2年1月31日まで

車両登録 平成31年4月1日～令和2年3月13日

※ 上記期間内であっても、予算枠に達した場合はその時点までとなります。
また、申請状況等により、変更を行う場合があります。

3. 助成金額

P.3の「令和元年度環境対応車等助成額一覧表」をご覧ください。

4. リースの取扱い

- ・天然ガス自動車については、環境優良車普及機構（LEVO）とします。
- ・ハイブリッド自動車については、自動車リース会社とします。（LEVOを含む）

5. 留意事項

- ・国交省は、割賦販売等により車両の所有権が留保されているもの、手形により支払われたものは、助成対象となりません。（全ト協・茨ト協のみの助成）
- ・国交省は、原則として3台購入から（緩和要件あり）
※例 Gマーク認定事業者、グリーン経営認証取得事業者 等
- ・車両導入後、財産処分等の制限期間が経過するまでの間に、許可を得ずに処分等（他県等への配置換えを含む）を行った場合は、助成金の返還を求めます。

6. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に登録した車両を対象とします)

申請を希望される方は、当協会へご連絡ください

最新規制適合車（先進環境対応車）導入助成事業

予算額 39,000千円

1. 助成対象車両

県内において初度登録の車両で、以下のいずれかの基準を満たす車両総重量3.5トン超のディーゼルトラックとします。

<p>「平成27年度重量車燃費基準達成車」かつ「平成21年排出ガス基準適合かつNOx・PM+10%以上低減車」</p>	
<p>「平成27年度重量車燃費基準+5%以上達成車」かつ「平成21年排出ガス基準適合車」</p>	

※対象型式（排出ガス識別記号）

TKG、TPG、TRG、SPG、QKG、QPG、LPG、2PG、2RG、2KG

(注)対象型式は、P. 4の「対象型式一覧」をご覧ください。

2. 助成金額

P. 3の「令和元年度環境対応車等助成額一覧表」をご覧ください。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までの間に初度登録をし、かつ、支払いが終了(割賦又はリースの場合は契約が完了)する車両とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・ 購入の場合 車検証(初度登録時のもの)、請求書、領収書の写し
- ・ 割賦の場合 車検証(初度登録時のもの)、車番を確認できる割賦販売契約書の写し(車番の記載がない場合は、物件受領証等も添付すること)
- ・ リースの場合 車検証(初度登録時のもの)、車番を確認できるリース契約書の写し(車番の記載がない場合は、借受証等も添付すること)

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に登録した車両を対象とします)

6. 留意事項

- ・ 車両導入後、財産処分等の制限期間が経過するまでの間に、許可を得ずに処分等(他県等への配置換えを含む)を行った場合は、助成金の返還を求めます。
- ・ 「購入」「リース」とともに、補助金の振込先は事業者となります。

令和元年度環境対応車等助成額一覧表

1. 天然ガス自動車

(リース、買取り)

(単位：円)

最大積載量	価格差	国土交通省		全ト協	茨ト協	計
2t クラス	800,000	新車導入のみ (価格差の 1/3)	266,000	134,000	133,000	533,000
		経年車の廃車を 伴う新車導入 (価格差の 1/3)				
4t クラス	3,000,000	新車導入のみ (価格差の 1/3)	1,000,000	500,000	500,000	2,000,000
		経年車の廃車を 伴う新車導入 (価格差の 1/3)				

2. 優良ハイブリッド自動車

(リース、買取り)

(単位：円)

最大積載量	価格差	国土交通省		全ト協	茨ト協	計
2t クラス	770,000	新車導入のみ (価格差の 1/3)	256,000	97,000	96,000	449,000
		経年車の廃車を 伴う新車導入 (価格差の 1/3)				
4t クラス	2,680,000	新車導入のみ (価格差の 1/3)	893,000	335,000	335,000	1,563,000
		経年車の廃車を 伴う新車導入 (価格差の 1/3)				

- ・ 優良ハイブリッド自動車について、最大積載量2t かつ車両総重量4t 以下の車両については、国土交通省の補助要件対象外となる。
- ・ 「経年車」とは、貨物自動車運送事業の用に供した自動車とし、新規登録年月日を起算日として、令和元年度中に11年以上経過している自動車をいう。
- ・ 「廃車」とは、使用済自動車の再資源化等に関する法律に基づき引取業者に使用済自動車を引き渡すことをいう。
- ・ 経年車の廃車を伴う新車導入の廃車する自動車は、引取業者に引き渡した日（引取日）以前過去1年間以上所有していること。

3. 先進環境対応車

(リース、買取り)

(単位：円)

区分	価格差	国土交通省	全ト協	茨ト協	計
小型	—	—	—	15,000	15,000
中型	—	—	—	25,000	25,000
大型	—	—	—	40,000	40,000

※一部型式は車検証上の車両総重量により区分を判断する。(P. 4 対象型式一覧参照)

(注) 1事業者に対する当該年度の環境対応車等導入促進助成金は、上記1. 2. 3. の助成総額で200万円を限度とする。

年 月 日

最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

最新規制適合車導入助成金交付要綱第6条に基づき、助成金の支払いについて、下記の通り請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 導入方法 購入 ・ 割賦 ・ リース (○印)
(リース会社: _____)
2. 車種クラス 大型 ・ 中型 ・ 小型 (○印)
3. 車名・型式 _____
4. 車両登録日 _____ 年 月 日
5. 車両登録番号 _____
6. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 導入した最新規制適合車の車検証の写し
(2) 車両代金支払いに係る請求書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

※車両が2台以上の場合は、内訳を別紙に記載し添付して下さい。

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成実績報告内訳書

会社名

No.	リース会社名 ※リースの場合	車種 クラス	車名	車両型式	車両登録日	登録番号	助成金額	備考
1					年 月 日		円	
2					年 月 日		円	
3					年 月 日		円	
4					年 月 日		円	
5					年 月 日		円	
6					年 月 日		円	
7					年 月 日		円	
8					年 月 日		円	
						合計	円	

※ 茨ト協の助成額

- ①車種クラス 小型 15,000円
- ② " 中型 25,000円
- ③ " 大型 40,000円

ドライブレコーダー機器導入促進助成事業

予算額 30,000千円

1. 対象機器

県内登録の営業用トラックに新たに導入する、ドライブレコーダー機器（運行管理連携型）とします。

※ 対象機器は、P. 8～10の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額

1台あたり20,000円

※全ト協助成金については今年度より廃止となりました。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに装置の導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する装置とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・装着車両内訳書
- ・装着証明書
- ・請求明細書、領収書の写し

（割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・助成台数は、会費請求台数を限度とします。

令和元年度ドライブレコーダー助成対象機器一覧

令和元年5月現在

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考
アイ・シー・エル	ドライブレコーダー	IDR-1100M		※デジタコ連動(いすゞ自動車製)MIMAMORI(自TDⅡ-6または-44)要
		IDR-1200M		※デジタコ連動(いすゞ自動車製)みまもり(自TDⅡ-6、または-44)要
ITSグリッド	スマートアイ	PSE-1010		
	スマーティクスアイ	PSE-3010A		※別途解析ソフト契約必要
あきば商会	タコドラ	MAS-A1DR	自TDⅡ-28	
市光工業	通信機能付きドライブレコーダー—体型7型液晶モニター	STR-200T		※別途専用ソフト要、通信契約要
NPシステム開発	ドライブレコーダー	NDR-200P		
	ドライブレコーダー本体	NDR-180P		※別途専用ソフト要
		NDR-210P		※後退時バック映像切替録画対応
	e-Tacho	NET-380	自TDⅡ-48	※別途専用ソフト要
		NET-580	自TDⅡ-49	
	NET-780	自TDⅡ-75	※別途専用ソフト要、別途クラウド契約要	
エムモビリティ	SKYEYEDMS	RYKCC-101		※別途クラウド契約要
		RYK-CC201	自TDⅡ-67	
クリューシステムズ	UVC1000	UVC1000-3G-WRG-S		※別途専用Webサイト利用料要(3G通信費含む)
		UVC1000-SDT-WRG-S		※別途専用Webサイト利用料要
		UVC1000-WiFi-WRG-S		
光英システム	ドライブレコーダK100	K100		※別途 自TDⅡ-14およびK250との組み合わせが必要
中日諏訪オプト電子 ファインフィットデザイン カンパニー	Tough More-Eye S	THD-403N		
	タフモアイX	THD-501X		※デジタコ(自TDⅡ-39)要
データ・テック	SRVideo	M68		
	SRDigitacho+	M603DR(M603+M608)		※デジタコ(M603 自TDⅡ-11)とのセット
	SRVDigitacho	M610	自TDⅡ-27	
	SRVDigitacho N	M612	自TDⅡ-37	※別途専用ソフト要(クラウドサービス利用可)
	SRConnect	M619	自TDⅡ-54	
デンソー	ドライビングパートナー	DDD-100-DR	自TDⅡ-18	
	ドライブレコーダー	DN-PROⅢ		※Microsoft EXCEL要
	DN-magic PREMIUM/D	FV71D1WDD	自TDⅡ-53	※カメラ別途購入要(複数種から選択)
デンソーセールス	ドライブレコーダー	DN-PROⅣ		
デンソーテン	G500Lite	DRU-T500		※DCM-T500、ICR-T500をあわせて購入していることを確認
	OBVIOUSレコーダー	DRU-4010(E)-DR		※専用ソフト「エコ安全運転支援ソフト」使用時に対応
		DRD-4020(E)-DR	自TDⅡ-36	
		DRU-5010(E)-DR		※ドライブレコーダー管理ソフトおよびエコ安全運転支援ソフト要
DRD-5020(E)-DR		自TDⅡ-64		
東海クラリオン	ドライブレコーダー—体型 デジタル式運行記録計	CRX3008T	自TDⅡ-80	カメラ別途購入要(複数種から選択)
	2カメラ対応ドライブレコーダー	TX2000-SA		別途クラウド契約要
東信電気	クピレ	DT-1		

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考
ドコマップジャパン	通信ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA(D)		
ドコモ・システムズ	docoですcar 通信型ドライブレコーダー	THD-501DS		
トム通信工業	ドライブレコーダー	TM-V740A01		
ドライブ・カメラ	Witness III	WN-WITNESS3		
	WITNESS-LIGHT III	WN-LT3		
	通信型ドライブレコーダー SAMLY	SY-SAMLY		※別途クラウドサービス契約必要 通常セット型式(SY-SAMLY-G)、モバイルアイ連動セット型式(SY-SAMLY-MIG)
	通信型ドライブレコーダ SAMLY II	SY2-SAMLY		別途専用ソフト要、Webサービス要、カメラ別売
	WITNESSIV	WN4-WITNESS		別途専用ソフト要、Webサービス要、カメラ別売
日本電気	くるみえドライブレコーダ (SD型)	F100-000005-B02		※別途インターネットサービス契約必要
		F100-000005-T12		※別途クラウド契約要
	くるみえドライブレコーダ (通信型)	F100-000005-B04		
		F100-000005-T14		※別途クラウド契約要
ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	LNP-1000-SP1		※「運転日報管理システム+映像クリップソフト(Stn)」使用時に対応
パイオニア	ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA		
ビューテック	FirstView(ファーストビュー)	V2HD		※デジタコ連動要(システック社製DTU-1:自TD II-32)
富士ソフト	FS04DVRHMR	FS04DVRHMR		
富士通	DTS-C1D(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1D	自TD II-21	
	DTS-C1MD(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1MD	自TD II-23	
	DTS-C1XD(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1XD	自TD II-24	
	DTS-C1DA(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DA	自TD II-35	※別途通信契約要
	DTS-C1DW(無線LAN型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DW	自TD II-35	※無線LAN対応 ※別途専用ソフト要
	DTS-C1MDA(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1MDA	自TD II-35	
	DTS-C1XDA(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1XDA	自TD II-35	
	DTS-D1D ドラレコ内蔵	FV710D1D	自TD II-53	※別途通信契約要
	DTS-D1MD ドラレコ内蔵	FV710D1MD	自TD II-53	※別途通信契約要
堀場製作所	ドライブレコーダー	DR-5300GPS		
		DRT-7300		※別途システム使用料又は専用ソフト要
		DRT-7300A		※別途通信契約要
		DRT-7300F		
		DR-9100		
		DR-9100A		
		DR-9100C		
		DR-9100F		
	ドライブレコーダー機能付きデジタルタコグラフ	DRT-7100	自TD II-34	※別途システム使用料又は専用ソフト要
		DRT-7100A	自TD II-34	※別途通信契約要
DRT-7100F		自TD II-34		

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考
堀場製作所	ドライブレコーダー機能付きデジタルタコグラフ	DRT-7100-S	自TDⅡ-34	※別途通信契約要
三菱ふそうトラック・バス	エコフリートPRO-DR	QZ064680A(M602+M608)		※デジタコ(QZ064660A自TDⅡ-10)とのセット
メルモ	i-Reco.	IR-2000		
モバイルリンク	C-805M	SC800MS	自TDⅡ-72	
矢崎エナジーシステム	DTG7(カメラセット)	DTG7C	自TDⅡ-58	
	YAZAC-eye2E	YEYE2EホンタイTR		
	YAZAC-eye2EL	YEYE2ELホンタイTR		
	YAZAC-eye3	YEYE3セットTR		
	YAZAC-eye3T	YEYE3TセットTR	自TDⅡ-25	
	YAZAC-eye3 Lite	YEYE3LiteセットTR		
	YAZAC-eye3 LiteLDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3LiteLDWセットTR		
	YAZAC-eye3LDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3LDWセットTR		
	YAZAC-eye3TLDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3TLDWセットTR	自TDⅡ-25	
ワーテックス	XDR-55URG	XDR-55URG-B		
	XDR-66URG	XDR-66URG-B		
	XLDR-1001	XLDR-1001-B		※運転日報等作成のため別途EXCEL(2007以降)要

(注1)簡易型・標準型・スマートフォン型については対象外とする。

(注2)解析ソフト、カードリーダー等の事務所用機器については対象外とする。

年 月 日

ドライブレコーダー機器導入促進助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊟

ドライブレコーダー機器導入促進助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. メーカー名 _____

2. 機器名・型式 _____

3. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 装着車両内訳書 (別紙)
(2) 装着証明書
(3) 請求明細書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

ドライブレコーダー機器装着車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		導入機器		茨ト協助成金額	装着日
	車名	登録番号	メーカー名	機器名・型式		
1					円	年 月 日
2					円	年 月 日
3					円	年 月 日
4					円	年 月 日
5					円	年 月 日
6					円	年 月 日
7					円	年 月 日
8					円	年 月 日
9					円	年 月 日
10					円	年 月 日
11					円	年 月 日
12					円	年 月 日
13					円	年 月 日
合 計					円	

安全装置等導入促進助成事業

予算額 全ト協 7,220千円
茨ト協 13,000千円

1. 対象機器

県内登録の営業用トラックに新たに導入する、以下の安全装置等とします。

- ① 後方視野確認支援装置（バックアイカメラ）
- ② 側方視野確認支援装置（サイドビューカメラ）
※中型車（車両総重量7.5トン）以上に限る。
- ③ 呼吸吹込み式アルコールインターロック
- ④ 車両盗難防止装置（車両に装着する装置）

※ 対象装置は、P.14～20の「助成対象装置一覧」をご覧ください。

※ ④の装置は、車両の盗難防止に効果のある装置とし、効果の有無については協会で決定します。（機能確認のため、仕様書・説明書等の提出を求めることがあります）

なお、イモビライザーは助成対象外とします。

2. 助成額（金額はいずれも限度額）

（単位：円）

	バックアイカメラ	サイドビューカメラ	アルコールインターロック	車両盗難防止
助成率	取得価格の1/2	取得価格の1/2	取得価格の1/2	—
茨ト協	10,000	10,000	10,000	20,000
全ト協	20,000	20,000	20,000	—
計	30,000	30,000	30,000	20,000

（注）全ト協助成金について

全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに装置の導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する装置とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・装着車両内訳書
- ・装着証明書
- ・機器の仕様書、写真等（車両盗難防止装置の場合）
- ・請求明細書、領収書の写し

（割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・助成台数は、会費請求台数を限度とします。

令和元年度安全装置助成対象機器一覧

令和元年5月現在

①後方視野確認支援装置

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考	
アールアンドピー	ルームミラー取付タイプ カラーバックカメラセット	BE-RV200-RA		
		BE-RV200-RB		
		BE-RV141-RA		
		BE-RV141-RB		
	バック&サイドカメラシステム	BE-RV141AO-RA/RB	1カメラ搭載	
		BE-RV141AW-RA/RB	2カメラ搭載	
		BE-RV141AT-RA/RB	3カメラ搭載	
		BE-RV141AQ-RA/RB	4カメラ搭載	
		BE-RV141AOTR-RA/RB	1カメラ搭載	
		BE-RV141AWTR-RA/RB	2カメラ搭載	
BE-RV141ATTR-RA/RB		3カメラ搭載		
BE-RV141AQTR-RA/RB		4カメラ搭載		
アグレクション	SAKIGAKEバックカメラ	PNX-F715-T		
アルファ・デポ	バックモニターシステム	AP-4300/S		
		HIT-711		
		HIT-712		
		HIT-714		
市光工業	セイフティビジョン	ST-9**	●	
		ST-9**FS	●	
		ST-9A0FL	●	
		ST-9B0PR	●	
		ST-990GG	●	
		ST-5**	●	
		ST-5**FS	●	
		ST-5A0FL	●	
		ST-5B0PR	●	
		ST-590GG	●	
		STR-1**	●	
		STR-1**FS	●	
		STR-1B0PR	●	
		STR-190GG	●	
		カラー液晶モニター 据置型	ST-900D	●
			ST-500D	●
	ドライブレコーダー一体型 7型液晶モニター 据置型	STR-100D	●	
		STR-2**T	●	
		STR-2B0PRT	●	
		STR-290GGT	●	
		STR-2A0FST	●	
		STR-200DT	●	
		STR-2**N	●	
		STR-2B0PRN	●	
		STR-290GGN	●	
		STR-2A0FSN	●	
		STR-200DN	●	
		後方用カメラ	XC-400A	●
	XC-420A		●	
	KC-450A		●	
HC-450A	●			
エフ・アール・シー	リアビュー・カメラシステム	RV-500CS		
	トラック専用 リアビュー・カメラシステム	RV-507CS		
		RV-509CS		

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
エフ・アール・シー	トラック専用 リアビュー・カメラシステム	RV-510CS	
	平ボディ専用リアビュー・ カメラシステム	RV-507FB	
		RV-509FB	
		RV-510FB	
	トラック専用 リア/サイドビュー・カメラシステム	SRV-700S	
		SRV-900S	
		SRV-1000S	
ORLACO	ORLACO	Set Orlaco RLED Monit or with Camera	
キャストレード	CT120Mバックカメラモニタセット	CT120M-SET01	
		CT120M-SET02	
クラリオン	カラーモニター	CJ-5600*-*	●
		CJ-5605*-*	●
		CJ-7000*-*	●
		CJ-7100*-*	●
		CJ-7300*-*	●
		CJ-7600*-*	●
		CJ-981*-*	●
	車載用後方モニター	CJ-7620*-*	●
	後方確認カメラ	CC-1060*-*	●
		CC-1601*-*	●
		CC-3000*-*	●
		CC-6100*-*	●
		CC-6110*-*	●
		CC-6500*-*	●
		CC-6600*-*	●
		CC-6601*-*	●
	CC-6650*-*	●	
	安全後方確認カメラ	CC-1065*-*	●
		CC-6352*-*	●
CC-7202*-*		●	
CBC	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム	ZMC1-SQH44N-W9	
		ZMC1-SQH44SN-W9	
		ZMC1-SQH44N-ZB	
		ZMC1-SQH44SN-ZB	
		ZMC1-RVC37-SQH44N	
		ZMC1-RVC37-SQH44SN	
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(1CH)	ZMC1-SQH44N	
		ZMC1-SQH44SN	
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(2CH)	ZMC2-SQH44N-25	
		ZMC2-SQH44N-32	
		ZMC2-SQH44SN-25	
		ZMC2-SQH44SN-32	
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(3CH以上)	ZMC1-RVC27-SQ44N	
ジェットイノウエ	7インチモニター／バックカメラセット	GX-001	
	7インチモニター／バックカメラセット センサー付き	GX-002	
	7インチモニター／バックカメラセット センサー付き	GX-003	
スカニアジャパン	リアビューシステムキット	2545702	
	フロントアンドリアビューシステムキット	2545703	
樋屋ヤック	バックモニターセット	XCM8SA	
		XCM8MA	
		XCM8LA	
		XCM8XA	
		XCM8YA	

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
樋屋ヤック	バックモニターセット	XC-M9SA	
		XC-M9MA	
		XC-M9LA	
		XC-M9XA	
		XC-M9YA	
		XC-M9S	
		XC-M9M	
		XC-M9L	
		XC-M9X	
		XC-M9Y	
	カメラ&7インチモニターセット	XC-M1*	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M1*A	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
		XC-M2*	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M2*A	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
東海クラリオン	elpis SMART MIRROR	SM-1900-T115	
		SM-1900-T160	
ドリームメーカー	7インチ液晶モニター&バックカメラ	MT070RAA	
	7インチ液晶モニター&バックカメラ トレーラーセット	MT070RAA-TR01	
	7インチ液晶モニター&小型バックカメラ	MT070RCA1	
		MT070RCA2	
	7インチ液晶モニター&小型バックカメラ トレーラーセット	MT070RCA1-TR01	
		MT070RCA2-TR01	
日本ビューテック	リアビューモニター	TKV-S20	
		TKV-S30	
		VA-S50	
	ナイスビューモニター	VW-S20	
		VW-SN20	
		VH-S20	
		VH-SN20	
	ナイスビューモニター 2カメラシステムセット	VH-S20/2	
		カメラ単体	VH-M20
	VW-C20W		●
	VH-C20W		●
	VH-C30W		●
	VH-SC20W		●
	VH-SC30W		●
VH-CN20	●		
VP-C10W-5	●		
日本セラミック	OSDソナーシステム	E215-TM00	
		E215-TS00	
パーマンコーポレーション	バックカメラ	PBC120	
		PRM745	
		PRM74S	
日野自動車	モニターディスプレイ	86110-E0081	●
		CJ-7620J	●
		CJ-7620J-A	●
	後方カメラ(シャッター無し)	S0858-E1050	●
		CC-6600B	●
		CC-6600B*	●
	後方カメラ(シャッター付き)	S0858-E1051	●
		CC-6500B	●
		CC-6500B*	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
三菱電機	カービジョン ルームミラー型モニター	CM-6000	●
		CM-7200	●
		CM-7200A	●
		CM-7210	●
		CM-7220	●
		CM-7230	●
		CM-6010	●
		CM-6020	●
	車両用安全確認カメラシステム	C-4010A	●
		C-4010	●
		C-4060A	●
		C-4060	●
		C-5000	●
名鉄交通商事	バックモニターセット	MKS-Y01	
菱和	CAR VISION LCDカラーモニター	CM6010R	●
		CM6020R	●
		CM7220R	●
		CM7230R	●
	CAR VISION カラーカメラ	C4010R	●
		C4060R	●
		C5000R	●
ワーテックス	BACK EYE SYSTEM	DM806	
		DS806	
		TM706	
		TM806	
		TS706	
		TS806	

(注)型式欄中の「●」印は、モニター又は後方カメラ単体の型式を示したものであり、モニター及び後方カメラ同時導入でない場合は、助成対象となりません。

②側方視野確認支援装置

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
アールアンドピー	バック&サイドカメラシステム	BE-RV141AO-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AW-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141AT-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQ-RA/RB	4カメラ搭載
		BE-RV141AOTR-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AWTR-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141ATTR-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQTR-RA/RB	4カメラ搭載
アグレクション	SAKIGAKEオプションカメラ	YKC-10A	● PNX-F715-Tへのオプション装着
アルファ・デポ	2チャンネルバックモニターシステム	HIT-712	
	4チャンネルバックモニターシステム	HIT-714	
	赤外線カメラ	HIT-C15MT	●
	超小型カメラ	HIT-C16	●
	超広角カメラ	HIT-C23	●
	赤外線カメラ	MBZ-120IR	●
いすゞ自動車	カラーモニター	CJ-7600*	● ※クラリオン製
	安全側方確認カメラ	CC-1065*	●
市光工業	セイフティビジョン	ST-9**	●
		ST-9**FS	●
		ST-9A0FL	●
		ST-9B0PR	●
		ST-990GG	●
		ST-5**	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
市光工業	セイフティビジョン	ST-5**FS	●
		ST-5A0FL	●
		ST-5B0PR	●
		ST-590GG	●
		STR-1**	●
		STR-1**FS	●
		STR-1B0PR	●
		STR-190GG	●
	カラー液晶モニター 据置型	ST-900D	●
		ST-500D	●
	ドライブレコーダー一体型 7型液晶モニター 据置型	STR-100D	●
		STR-2**T	●
		STR-2B0PRT	●
		STR-290GGT	●
		STR-2A0FST	●
		STR-200DT	●
		STR-2**N	●
		STR-2B0PRN	●
		STR-290GGN	●
		STR-2A0FSN	●
		STR-200DN	●
	カラー補助カメラ	KC-H15A	●
		KC-H80A	●
エフ・アール・シー	トラック専用 リア/サイドビュー・カメラシステム	SRV-700S	
		SRV-900S	
		SRV-1000S	
	トラック専用 サイドビュー・カメラシステム	SV-700CS	
		SV-900CS	
		SV-1000CS	
ORLACO	コーナーアイカメラセット (Corner Eye Camera Set)	0400040	
クラリオン	カラーモニター	CJ-5600*-*	●
		CJ-5605*-*	●
		CJ-7000*-*	●
		CJ-7100*-*	●
		CJ-7300*-*	●
		CJ-7600*-*	●
		CJ-981*-*	●
	車載用側方モニター	CJ-7620*-*	●
	側方確認カメラ	CC-1060*-*	●
		CC-1601*-*	●
		CC-3000*-*	●
		CC-6100*-*	●
		CC-6110*-*	●
		CC-6500*-*	●
		CC-6600*-*	●
		CC-6601*-*	●
		CC-6650*-*	●
		安全側方確認カメラ	CC-1065*-*
	CC-6352*-*		●
	CC-7202*-*		●
CBC	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(1CH)	ZMC1-SQH44N-25	
		ZMC1-SQH44N-32	
		ZMC1-RVC37-SQH44N	
		ZMC0-RVC27-SQ44N	●
		ZMC0-SQH44N	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考	
CBC	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(2CH)	ZMC2-SQH44N-25		
		ZMC2-SQH44N-32		
		ZMC2-SQH44SN-25		
		ZMC2-SQH44SN-32		
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(3CH以上)	ZMC1-RVC27-SQ44N		
スカニアジャパン	コーナーアイカメラキット	2473496		
	フロントビューシステムキット	2545701		
	フロントアンドリアビューシステムキット	2545703		
榎屋ヤック	バックモニターセット	XC-M9SA		
		XC-M9MA		
		XC-M9LA		
		XC-M9XA		
		XC-M9YA		
		XC-M9S		
		XC-M9M		
		XC-M9L		
		XC-M9X		
		XC-M9Y		
	カメラ&7インチモニターセット	XC-M1*		*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M1*A		*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
		XC-M2*		*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M2*A		*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
XC-M1		●	XC-M2*又はXC-M2*Aの導入時における側方カメラ増設時に限る。	
XC-M9		●	XC-M2*又はXC-M2*Aの導入時における側方カメラ増設時に限る。	
日本ビューテック	ナイスビューモニター 2カメラシステムキット	VH-S20/2		
	ナイスビューモニター カメラ増設キット	VH-S20/P2		
	カラーモニター	VH-M20	●	
	カメラ単体	VW-C20W	●	
		VH-C20W	●	
		VH-C30W	●	
		VH-SC20W	●	
		VH-SC30W	●	
		VH-CN20	●	
		VP-C10W-5	●	
パーマンコーポレーション	バック・カメラ CMOSカメラサイドカメラ用ステーセット	CR32WB	● PRM745,PRM74Sオプションカメラ	
	バック・カメラ	PRM74S		
日野自動車	モニターディスプレイ	86110-E0081	●	
		CJ-7620J	●	
		CJ-7620J-A	●	
	左カメラ	86790-E0050	●	
		CC-6100*	●	
		CC-6100*-*	●	
三菱電機	カービジョン ルームミラー型モニター	CM-6000	●	
		CM-7200	●	
		CM-7200A	●	
		CM-7210	●	
		CM-7220	●	
		CM-7230	●	
		CM-6010	●	
		CM-6020	●	
	車両用安全確認カメラシステム	C-4010A	●	
		C-4010	●	

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
三菱電機	車両用安全確認カメラシステム	C-5000	●
菱和	CAR VISION LCDカラーモニター	CM6010R	●
		CM6020R	●
		CM7220R	●
		CM7230R	●
	CAR VISION カラーカメラ	C4010R	●
		C5000R	●

(注)型式欄中の「●」印は、モニター又は左側方カメラ単体の型式を示したものであり、モニター及び左側方カメラ同時導入でない場合は、助成対象となりません。なお、後付け装着の場合は、左側方カメラ単体の導入で助成対象となります。

③呼気吹き込み式アルコールインターロック

装置メーカー名	品名	備考
東海電子	ALC-ZERO	
	ALC-ZERO II	
秋田県貿易	アルコ・インターロックPro	

④車両盗難防止装置(参考)

装置品名
盗難防止スイッチ
警報機能付オートドアロック
ハンドルロック
通信系盗難追跡機器
GPS携帯検索システム
ブレーキペダルロック
バッテリーロックナット

年 月 日

安全装置等導入促進助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

安全装置等導入促進助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

内訳 @ 10,000 × _____ 台

@ 20,000 × _____ 台

1. 導入機器 後方視野確認支援・側方視野確認支援
アルコールインターロック・車両盗難防止 (○印)

2. メーカー名 _____

3. 機器名・型式 _____

4. 振込先口座 _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 装着車両内訳書(別紙)
(2) 装着証明書
(3) 請求明細書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

安全装置等装着車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		※区分(○印)	導入機器		装着日 取付日
	車名	登録番号		メーカー名	機器名・型式	
1			1 2 3 4			円
2			1 2 3 4			円
3			1 2 3 4			円
4			1 2 3 4			円
5			1 2 3 4			円
6			1 2 3 4			円
7			1 2 3 4			円
8			1 2 3 4			円
9			1 2 3 4			円
10			1 2 3 4			円
				合 計		円

※区分

- 1 後方視野確認支援
- 2 側方視野確認支援
- 3 インターロック
- 4 車両盗難防止

アイドリングストップ支援機器導入助成事業

予算額 全ト協 1,540千円
茨ト協 2,000千円

1. 対象機器

県内登録の営業用トラックに新たに導入する、以下のアイドリングストップ支援機器とします。

- ①エア又は温水式ヒーター
- ②蓄冷式クーラー
- ③車載バッテリー式冷房装置

※ 全ト協助成対象機器は、P. 24の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額）

（単位：円）

	エア又は温水式ヒーター	蓄冷式クーラー	車載バッテリー式冷房装置
茨ト協	20,000	20,000	20,000
全ト協	60,000	—	60,000
合計	80,000	20,000	80,000

（注）全ト協助成金について

- ①取得価格の1/2で60,000円を限度とします。
- ②全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに機器の導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する装置とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・装着証明書
- ・請求明細書、領収書の写し

（割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・助成台数は、会費請求台数を限度とします。

令和元年度アイドリングストップ支援機器助成対象機器一覧(全ト協分)

令和元年5月現在

◎エアヒーター

メーカー名	機器名・型式
エバスペヒャー ミクニ	エアトロニック D2
ベバストサーモアンド コンフォートジャパン	エアヒーター AT2000ST
	ベバストヒーター AT2000STC

◎車載バッテリー式冷房装置

メーカー名	機器名・型式
アイ・シー・エル	ISC-1800W i-cool+ (アイクール プラス)
	i-Cool mini (アイクール ミニ)
エバスペヒャー ミクニ	クールトロニック 9457001
	クールトロニック 9457321
	クールトロニック 9457322
	クールトロニック 9457323
スカニアジャパン	Bycool Compact3.0
太陽工業	エアースタイル
ベバストサーモアンド コンフォートジャパン	パーキングクーラー フレスコ3000
	ベバストクーラー Cool Split20 Top/Back
ホワイトハウス	クールトロニック
ワーテックス	パーキングエアコン WAX0910
	パーキングエアコン WAX0930

衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成事業

予算額 全ト協 12,200千円
茨ト協 4,500千円

1. 対象機器

県内登録の営業用トラック（車両総重量3.5トン以上、8トン未満に限る）に導入する、国の先進安全自動車（ASV）の導入に対する支援の対象機器と同一とします。（注）詳細は、メーカー・販売店等にてご確認ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額） （単位：円）

	茨ト協	全ト協	合計
助成率	取得価格の1/8	取得価格の1/2	—
助成限度額	25,000	100,000	125,000

※取得価格は税抜きとします。

（注）茨ト協助成金について

国からの助成金が交付された機器は対象外となります。

（注）全ト協助成金について

全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

（注）国交省助成金について

助成を受ける場合は、運輸支局へ別途申請が必要です。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに装置の導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する装置とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・ 装着車両内訳書
- ・ 装着証明書
- ・ 装着車両の車検証の写し
- ・ 請求明細書、領収書の写し
- （割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）
- ・ 誓約書（国からの助成金が交付されない旨）

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない中小企業者の会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
※中小企業者とは、中小企業庁の解釈により、以下のいずれかとします。
 - ①資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社
 - ②常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人
- ・ 助成台数は、会費請求台数を限度とします。

年 月 日

衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. メーカー名 _____

2. 機器名・型式 _____

3. 振込先口座
_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 装着車両内訳書 (別紙)
(2) 装着証明書
(3) 装着車両の車検証の写し
(4) 取得価格のわかる請求書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)
(5) 誓約書 (国への申請を行う場合は不要)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

衝突被害軽減ブレーキ装置導入車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		導入機器		茨ト協助成金額	装着日	国補助の有無
	車名	登録番号	メーカー名	機器名・型式			
1					円	年 月 日	
2					円	年 月 日	
3					円	年 月 日	
4					円	年 月 日	
5					円	年 月 日	
6					円	年 月 日	
7					円	年 月 日	
8					円	年 月 日	
9					円	年 月 日	
10					円	年 月 日	
11					円	年 月 日	
12					円	年 月 日	
13					円	年 月 日	
合 計					円		

【衝突被害軽減ブレーキ装置用】

年 月 日

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所

事業者名

代表者名

⑩

誓 約 書

弊社は、下記機器の導入に対して国の補助金交付申請を行わない（行っていない）
ことを、ここにお誓いいたします。

記

1. 機 器 名
2. 導入台数
3. 装着車両
4. 導入年月日

血圧計導入促進助成事業

予算額 全ト協 2,770千円
茨ト協 1,250千円

1. 対象機器

管理医療機器かつ特定保守管理医療機器である全自動血圧計（業務用）

※ 対象機器は、P.31の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額）

（単位：円）

	茨 ト 協	全 ト 協	合 計
助 成 率	取得価格の1/4	取得価格の1/2	—
助成限度額	25,000	50,000	75,000

※取得価格は税抜きとします。

（注）全ト協助成金について

全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに装置の導入が完了し、支払いが終了する装置とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

・ 請求明細書、領収書の写し（割賦の場合は割賦販売契約書）

5. 助成条件

・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない**中小企業者の会員**とします。

（入会以降に導入した機器を対象とします）

※中小企業者とは、中小企業庁の解釈により、以下のいずれかとします。

①資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社

②常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

・ **1営業所1台を限度**とします。（リース導入は対象外）

令和元年度血圧計導入促進助成対象機器一覧

令和元年5月現在

メーカー名	機器名称	型式
(株)エー・アンド・デイ	全自動血圧計 診之助 Slim	TM2657P-JC
		TM2657VP-JC
オムロンヘルスケア(株)	自動血圧計 健太郎	HBP-9020-JP
		HBP-9021-JP
		HBP-9020
		HBP-9021
		HBP-9030
		HBP-9031C
		HBP-9035
		HBP-9036C
キヤノンマーケティングジャパン(株)	全自動血圧計	UDEX-i Type II
(株)スズケン	全自動血圧計	AC 05P
(株)タニタ	全自動血圧計	BP-900

年 月 日

血圧計導入助成実績報告書 (助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

血圧計導入助成要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 導入営業所名 _____ 営業所
_____ 営業所 ※1 営業所 1 台
_____ 営業所

2. 導入機器名・導入日

_____ ・ _____ 年 月 日

3. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店
[預金口座] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】(1) 請求書明細書および領収書の写し
(割賦の場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

A E D（自動体外式除細動器）導入促進助成事業

予算額 2,000千円

1. 対象機器

医薬品医療機器等法の規定により医療機器（非医療従事者向け自動体外式除細動器）として認可された機器とします

※ 対象機器は、P. 34の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額

1台あたり取得価格（税抜き）の1/2で40,000円を限度

3. 対象期間

平成31年4月1日から令和2年1月31日までに装置の導入が完了し、支払いが終了する装置とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・請求明細書、領収書の写し（割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

（入会以降に導入した機器を対象とします）

- ・助成台数は、1営業所1台を限度とします。

令和元年度AED導入促進助成対象機器一覧(参考)

令和元年5月現在

メーカー名	機器名称	医療機器承認番号
フィリップスメディカルシステムズ	ハートスタートFR3	22300BZX00259000
	ハートスタートFRx	22000BZX00305000
	ハートスタートHS1	21700BZY00426000
	ハートスタートFR2	21400BZY00185000
日本光電	AED-3100	22700BZX00187000
	AED-2150/2151	22400BZX00044000
	AED-2100	22100BZX00362000
	AED-1200カルジオライフ	21900BZX00056000
	カルジオライフAED-9231	21700BZG00035000
	カルジオライフAED-9200/9210/9201/9211	21700BZG00035000
	カルジオライフAED-9100/9110	21400BZG00010000
オムロンヘルスケア	レスキューハートHDF-3500	22700BZI00047000
	パワーハートG3HDF-3000	22300BZI00017000
日本ストライカー	ライフパックCR2	22900BZI00039000
	サマリタンPAD350P	22800BZI00030000
	ライフパックCR1000	21900BZX00792000
	ライフパックCR-plus	21700BZY00251000
	ライフパック500バイフェージック	21500BZY00301000
CU	ジェイパッドCU-SP1	22500BZX00338A01
	iPADNF1200	22100BZI00022000
	パラメディックCU-ER1	21900BZY00077000
旭化成ゾールメディカル	ZOLLAEDPlus	22200BZI00015000
日本ライフライン	カーディアックレスキューRQ-5000	22600BZX00521000

※ A E Dに関する商品情報(<http://aed-info.jp/type/>)より抜粋

年 月 日

A E D(自動体外式除細動器)導入助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

A E D(自動体外式除細動器)導入助成要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 導入営業所名 _____ 営業所
_____ 営業所 ※1 営業所 1 台
_____ 営業所

2. 導入機器名・導入日
_____ ・ _____ 年 月 日

3. 振込先口座
_____ 銀行 _____ 支店
[預金口座] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】(1) 請求書明細書および領収書の写し
(リースまたは割賦の場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

睡眠時無呼吸症候群検査助成事業

予算額 全ト協 3,060千円
茨ト協 2,500千円

1. 助成対象

SASのスクリーニング検査のうち健康保険適用外である以下のものとします。

- ・第1次検査（簡易アンケートによるチェック、解析、判定）
- ・第2次検査（パルスオキシメトリ等による簡易スクリーニング検査）

2. 助成額

第1次・第2次検査費用の半額（上限2,500円/人）

※ 全ト協からも同額の補助があります。

但し、全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 助成対象検査・医療機関

全ト協及び茨ト協が認めたSAS対策に積極的に取り組んでいる検査・医療機関とします。

（全ト協・茨ト協指定の検査機関）

検査・医療機関	検査費用
NPO法人睡眠健康研究所 〒156-0042 東京都世田谷区羽根木 1-25-16 (TEL) 03-5355-9941 (FAX) 03-5355-9956	5,100円
NPO法人ヘルスケアネットワーク 〒536-0014 大阪府大阪市城東区鳴野西 2-11-2 大阪府トラック総合会館 3階 (TEL) 06-6965-3666 (FAX) 06-6965-5261	5,400円
一般財団法人運輸・交通SAS対策支援センター 〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-5 全日本トラック総合会館 2階 (TEL) 03-3359-9010 (FAX) 03-3356-5454	5,140円
社会福祉法人白十字会白十字総合病院 〒314-0134 茨城県神栖市賀2148 (TEL) 0299-92-3311 (FAX) 0299-93-1084	6,480円

4. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに検査を実施し、支払いが終了するものとします。

5. 助成手続きの流れ

● 事前確認

① 助成されるかどうか、茨ト協へ確認して下さい。

● 申込・受付

② 茨ト協へ「事前申込書」(様式1-1)を提出して下さい。(FAX可)

③ 受理されたら、検査・医療機関に予約して下さい。

● 検査の実施

④ 予約③をしたあと、「申込書兼委任状」(様式1-2)に必要事項を記入して検査・医療機関に提出して下さい。

※写しをとって保管して下さい。

⑤ 検査費を支払い、検査費明細書・領収書を保管しておいて下さい。

⑥ 検査機器が宅配便等で送付されます。検査をしたら、すみやかに機器を返却して下さい。

⑦ 返却のあと、結果が報告されます。

● 実績報告及び助成金の請求

⑧ 検査終了後、「実績報告書」(様式1-3)を、令和2年1月31日までに茨ト協に提出して下さい。(「検査・医療機関の検査費用明細書の写し」と「領収書の写し」を必ず添付してください)

● 助成金の交付

⑨ ⑧の提出後、助成金が交付されます。

● 検査の結果報告

⑩ 検査後3ヶ月以内に、検査結果について「検査結果状況等の報告」(様式1-5)を作成し、全ト協へ直接提出して下さい。(FAX可)

6. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に実施した検査を対象とします)
- ・**助成人数は会費請求台数を限度**とします。
- ・県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。

申請を希望される方は、当協会へご連絡ください

安全性優良事業所（Gマーク）認定取得助成事業

予算額 5,000千円

1. 対象事業

県内の営業所において、令和元年度に安全性優良事業所（Gマーク）を新たに取得または、更新したものとします。

但し、申請は1事業者1回限りとします。（※平成28年度以降、他の営業所で助成を受けている場合は対象外となります。）

2. 助成額

1事業者に対し 50,000円

3. 交付申請及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・ Gマーク認定証の写し

4. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

（入会以降の取得分を対象とします）

年 月 日

安全性優良事業所(Gマーク)認定取得助成金
交付申請書 (請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

安全性優良事業所 (Gマーク) 認定取得助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】(1) Gマーク認定証の写し

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

Gマークステッカー等購入費用助成事業

予算額 2,100千円

1. 対象事業

車両や名刺に貼付するGマークの購入費用等とします。

2. 助成額

1事業者 30,000円を限度とします。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに購入し、支払いが終了するものとします。

4. 交付申請及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・請求書の写し
- ・支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の購入分を対象とします)

年 月 日

Gマークステッカー等購入費用助成金
交付申請書（請求書）

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

下記のとおり申請（請求）いたします。

記

助成金請求額 _____ 円

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 請求書の写し
(2) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

グリーン経営認証取得助成事業

予算額 2,500千円

1. 対象事業

県内の営業所における、グリーン経営認証の取得または更新に係る費用とします。

2. 助成額

1事業所(営業所)あたり 50,000円

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに取得または更新し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・グリーン経営認証登録証等の写し
- ・請求明細書の写し
- ・支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の取得・更新分を対象とします)

年 月 日

グリーン経営認証取得助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

グリーン経営認証取得助成金交付要綱第3条に基づき、関係書類を添え、
助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円

1. 認証営業所名 _____ 営業所
_____ 営業所
_____ 営業所

2. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (〇印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) グリーン経営認証登録証等の写し
(2) 請求明細書の写し
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

ISO 認証取得助成事業

予算額 750千円

1. 対象事業

県内の営業所における、次に挙げるISO認証の取得または更新に係る費用とします。

- ① ISO 9001 (品質マネジメントシステム)
- ② ISO 14001 (環境マネジメントシステム)
- ③ ISO 39001 (道路交通安全マネジメントシステム)

2. 助成額

上記①～③各々につき、1事業所(営業所)あたり 50,000円

(注)維持審査のみは対象外となります。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに取得または更新し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・ ISO認証登録証等の写し
- ・ 請求明細書の写し
- ・ 支払いを証明するものの写し (領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の取得・更新分を対象とします)

信用保証料助成事業

予算額 全ト協 40,000千円
茨ト協 4,000千円

1. 対象事業

茨城県信用保証協会の保証で新たに融資を受けたものとします。

- ① 国または茨城県が定めるセーフティネット保証の認定を受けたもの
(中小企業信用保険法第2条第5項第1号～第8号及び同条第6項)
- ② 国が定める「災害関係保証」(「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律第12条」に基づき指定された東日本大震災に係る保証)及び「東日本大震災復興緊急保証」(東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第128条)の認定を受けたもの
- ③ 上記以外の保証制度

2. 助成額

- ①の保証 保証料支払額の1/2で、**最大20万円**
(内訳) 茨ト協より 最大10万円
全ト協より 最大10万円
- ②の保証 保証料支払額の1/2で、**最大40万円**
(内訳) 茨ト協より 最大20万円
全ト協より 最大20万円
- ③の保証 保証料支払額の1/2で、**最大10万円**(茨ト協のみ)
※ 円未満は切り捨てとします。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに信用保証料が支払われたものとします。

4. 申請方法

申請書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに申請してください。

(添付書類)

- ①の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し
 - ・セーフティネットに係る認定書の写し(市町村)
- ②の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し
 - ・「災害関係保証」または「東日本大震災復興緊急保証」に係る認定書の写し(市町村・商工会議所)
- ③の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降の融資実績分を対象とします)

6. その他

- ・ 1事業者当たりの茨ト協の助成金は当該年度で20万円を限度とし、限度額に達するまで再申請をすることができます。
- ・ 保証料の還付を受けた場合は、助成金を返還するものとします。

各種技能講習資格取得助成事業

予算額 710千円

1. 対象事業

陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部で新たに取得した、以下の技能資格とします。

- ① フォークリフト運転技能資格
- ② 小型移動式クレーン運転技能資格
- ③ はい作業主任者技能資格

2. 助成額

1名あたりの助成額

- | | |
|-------------------|--------|
| ① フォークリフト運転技能資格 | 9,000円 |
| ② 小型移動式クレーン運転技能資格 | 9,000円 |
| ③ はい作業主任者技能資格 | 4,000円 |

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに資格を取得し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・ 資格取得者名簿
- ・ 在職証明書
- ・ 資格取得に係る費用の領収書の写し
- ・ 資格者証の写し

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の取得分を対象とします)

- ・ 県内の営業所に勤務する従業員を対象とします。

年 月 日

各種技能講習資格取得助成金交付申請書

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

各種技能講習資格取得に係る助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて、下記のとおり請求します。

該当する項目に○印・人数を記入

	フォークリフト運転技能資格 (1名 9,000円)	名
	小型移動式クレーン運転技能資格 (1名 9,000円)	名
	はい作業主任者技能資格 (1名 4,000円)	名

記

助成金申請額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 資格取得者名簿 (別紙1)
(2) 在職証明書 (別紙2)
(3) 資格取得に係る領収書の写し
(4) 資格者証の写し

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

各種技能講習資格取得者名簿

事業者名

No.	氏 名	所 属 営業所	区 分 (該当に○印)	取 得 年月日
1			フォーク クレーン はい作業	
2			フォーク クレーン はい作業	
3			フォーク クレーン はい作業	
4			フォーク クレーン はい作業	
5			フォーク クレーン はい作業	
6			フォーク クレーン はい作業	
7			フォーク クレーン はい作業	
8			フォーク クレーン はい作業	
9			フォーク クレーン はい作業	
10			フォーク クレーン はい作業	

※提出に際しては各々の資格取得に関する証明（資格者証）の写しを添付して下さい。

在 職 証 明 書

現 住 所 _____

フリガナ氏名 _____

生 年 月 日 昭和
平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

就 職 年 月 日 昭和
平成
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

資格取得年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

職 務 の 内 容 _____

役 職 名 _____

上記の者、技能講習資格取得時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名

⑩

運転免許取得助成事業

予算額	全ト協	100,000千円
	茨ト協	34,300千円

1. 対象事業

運転者が各種車両区分に対応するため必要な、以下の運転免許取得に係る費用等（教習所へ支払った費用）とします。

※原則として事業者が負担した費用を対象とします。

- ①準中型免許（新規） ②準中型免許（限定解除）
③中型免許 ④大型免許 ⑤けん引免許（中型・大型免許所持者に限る）

※①、②については、全ト協からも助成される予定です。詳細については協会までお問合せください。（助成要件有）

2. 助成額

1名あたり免許取得に係る費用の1/2の額（100円未満切り捨て）で、限度額は次のとおりとします。※国（キャリア形成促進助成金等）からの助成金が交付または、交付申請を行っている場合は、対象外とします。

- ①準中型（新規） 40,000円 ②準中型（限定解除） 25,000円
③中型 50,000円 ④大型 100,000円
⑤けん引 50,000円

なお、1事業者に対する助成は、500,000円を限度とします。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに免許を取得し、支払いが終了するものとします。但し、上記①、②については、高等学校新卒者等で、入社前の在学中（平成30年度中）に取得した場合も対象となります。

4. 実績報告及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・免許取得者名簿
- ・在職証明書
- ・運転免許証の写し
- ・教習所への費用支払いの領収書の写し
- ・誓約書（国からの助成金が交付されない旨）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降の取得分を対象とします）
- ・県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。

別紙 1

運転免許取得者名簿

事業者名 _____

No.	氏 名	所 属 営業所	免許取得 教 習 所	免許区分	取 得 年月日
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 提出に際しては各々の免許取得に関する証明（運転免許証）の写しを添付して下さい。

在 職 証 明 書

現 住 所 _____

フリガナ
氏 名 _____

生 年 月 日 昭和
平成 _____ 年 月 日

就 職 年 月 日 昭和
平成
令和 _____ 年 月 日

職 務 の 内 容 _____

役 職 名 _____

上記の者、免許取得時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名

⑩

誓 約 書

年 月 日

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

弊社は、下記の運転免許取得助成金を申請するにあたり、国から助成金を交付されていない、または交付申請を行わないことを、ここにお誓いいたします。

記

1. 取得免許の種類

2. 取得人数

人

3. 取得日

年 月 日

トラック運転者の定期健康診断受診助成事業

予算額 16,000千円

1. 対象者

県内の営業所に勤務する運転者とします。

2. 助成額

1名あたり 1,000円

助成人数は、会費請求台数を限度とします。

3. 対象期間

平成31年2月1日から令和2年1月31日までに定期健康診断を受診し、
支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和2年1月31日までに助成金を請求し
てください。

(添付書類)

- ・ 定期健康診断受診者名簿
- ・ 受診人数および1人当たりの受診料が確認できる書類（請求明細書等）
- ・ 支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の受診分を対象とします)

年 月 日

定期健康診断検査助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

⑩

トラック運転者の定期健康診断検査助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 定期健康診断受診者名簿 (別紙)
(2) 受診人数および1人当たりの受診料が確認できる書類
(請求明細書等)
(3) 支払いを証明するもの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙

定期健康診断受診者名簿

事業者名

代表者名 _____ 印

定期健康診断検査助成申請に関し、以下の者が当社に勤務し運転に従事する従業員であり、定期健康診断を受診したことを証明します。

No.	氏名	受診医療機関名	受診年月日	助成金額
1			年 月 日	円
2			年 月 日	円
3			年 月 日	円
4			年 月 日	円
5			年 月 日	円
6			年 月 日	円
7			年 月 日	円
8			年 月 日	円
9			年 月 日	円
10			年 月 日	円
11			年 月 日	円
12			年 月 日	円
			合計	円

脳MRI健診受診助成事業

予算額 5,000千円

1. 対象者
県内の営業所に勤務する原則60歳以上の運転者とします。
2. 助成額
1名あたり 10,000円
助成人数は、1事業者5名を限度とし、1名につき1回限りとします。
3. 助成対象検査・医療機関
P.61の「提携医療機関一覧表」に記載の検査・医療機関とします。
4. 対象期間
平成31年4月1日から令和2年1月31日までに検査を実施し、支払いが終了するものとします。
5. 助成手続きの流れ
 - 事前確認
 - ① 助成されるかどうか、茨ト協へ確認して下さい。
 - 申込・受付
 - ② 茨ト協へ「健診受診申込書」(様式1)を提出して下さい。(FAX可)
 - ③ 決定した受診日が記入された「健診受診申込書」(様式1)を茨ト協より送付します。
 - 受診
 - ④ 健診に係る問診票が脳MRI健診支援機構より届きます。
 - ⑤ 決定した日時で脳MRI健診を受診して下さい。
※医療機関窓口での支払いは不要です。
 - ⑥ 後日、検査結果が医療機関より送付されます。
 - ⑦ 脳MRI健診支援機構より請求書が送付されますので、内容をご確認の上、指定期日までに指定口座へ健診費用をお支払い下さい。
 - 実績報告及び助成金の請求
 - ⑧ 「実績報告書」(様式2)を、令和2年1月31日までに茨ト協に提出して下さい。(「健診費用明細書の写し」と「領収書の写し」を必ず添付してください)
 - 助成金の交付
 - ⑨ ⑧の提出後、助成金が交付されます。
6. 助成条件
 - ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に実施した検査を対象とします)

申請を希望される方は、当協会へご連絡ください

提携医療機関一覧表

令和元年5月現在

No.	医療機関名	住 所	電話番号
1	水戸済生会総合病院	水戸市双葉台3-3-10	029-254-5151
2	水戸ブレインハートセンター	水戸市青柳町4028	029-222-7007
3	聖麗メモリアル病院	日立市茂宮町841	0294-52-8500
4	聖麗メモリアル高鈴	日立市高鈴町1-18-1	0294-23-6060
5	脳神経外科ブレインピア南太田	常陸太田市谷河原町1183-1	0294-70-1711
6	県南病院	土浦市中1087	029-841-1148
7	丸野医院	取手市稲853	0297-74-4199
8	桜ヶ丘クリニック	東茨城郡茨城町奥谷1076	029-292-1251
9	古河総合病院	古河市鴻巣1555	0280-47-1010
10	協和中央病院	筑西市門井1676-1	0296-57-6131
11	土浦協同病院なめがた地域医療センター	行方市井上藤井98-8	0299-56-0600

様式 1

(一社) 茨城県トラック協会長 殿

年 月 日

住 所
 事業者名
 代表者名
 担当者名
 電話番号

印

脳MRI 健診受診申込書

当社は、貴協会の「脳MRI 健診受診助成金交付要綱」に基づき、当社所属の
 運転者に脳MRI 健診を受診させたいので申込みます。

記

No.	(フリガナ) 氏 名・生年月日	*受診希望 医療機関No.	第1 受診希望日	第2 受診希望日	決定受診日 (機構記入欄)
1	(フリガナ) _____ 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
2	(フリガナ) _____ 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
3	(フリガナ) _____ 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
4	(フリガナ) _____ 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
5	(フリガナ) _____ 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分

*受診希望医療機関は、別紙「提携医療機関一覧表」よりお選び下さい。

一般社団法人運転従事者脳MRI 健診支援機構 御中

上記のとおり申込みがありましたので、健診受診手続きをお願い申し上げます。

受付印

一般社団法人茨城県トラック協会長

脳MRI 健診助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小林 幹 愛 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊟

当社所属の運転者に脳MRI 健診を受診させたので、貴協会の「脳MRI 健診受診助成金交付要綱」第6条に基づき必要書類を添えて助成金の交付申請をします。

記

助成金請求額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】

- (1) 脳MRI 健診受診者名簿
- (2) 健診費用の請求書の写しおよび受診項目の確認できる書類の写し
- (3) 支払いを証明するものの写し (領収書・振込書等)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙

脳MRI健診受診者名簿

事業者名

代表者名 _____ ④

脳MRI健診助成申請に関し、以下の者が当社に勤務し運転に従事する60歳以上の従業員であり、脳MRI健診を受診したことを証明します。

No.	氏名	受診医療機関名	受診年月日	助成金額
1			年 月 日	円
2			年 月 日	円
3			年 月 日	円
4			年 月 日	円
5			年 月 日	円
			合計	円

運転記録証明書発行助成事業

申請の承諾をした在籍1年間以上の運転者の運転記録証明書（過去5年・3年又は1年間の交通違反、交通事故、運転免許の行政処分の記録について証明）の交付について、助成（発行料630円を無料）するものです。

1. 申込条件と注意事項

- ①茨城県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。
- ②申請にあたっては、本人の同意を得て申請してください。
- ③1事業者最大50枚（会費請求車両数が限度）までとします。
但し、会費車両台数が100両以上の場合は、100名が限度。
- ④令和2年3月13日までに必ず申請してください。
- ⑤茨ト協に加入し、会費の未納がない会員とします。
但し、利用運送事業のみ許可の事業者は対象外です。

2. 申込方法

- ①会員専用の申請用紙に必要事項を記載の上、自動車安全運転センター茨城県事務所へ申請して下さい。
※平成30年度より補助券の発行は廃止となりました。

3. 提出先

自動車安全運転センター茨城県事務所
〒311-3116
東茨城郡茨城町長岡3783-3
（茨城県警察運転免許センター内）
TEL 029-293-8822・8823
FAX 029-293-8014

運転者適性診断受診助成事業

1. 助成対象

安全運転にとって必要な運転者の心理・生理の特性を科学的に測定するための、以下の適性診断に対して助成致します。

種類	対象
一般診断	任意
初任診断	新たに採用された者
適齢診断	65歳以上の者

2. 助成額

(単位：円)

種別	受診者負担	協会助成額
一般診断	1,000	1,300
初任診断	2,000	2,700
適齢診断	2,000	2,700

3. 対象期間

平成31年4月1日から令和2年3月13日までに受診したものとし、ナスバネット機器による受診も助成の対象とします。

4. 受診対象機関

認定機関	一般診断	初任診断	適齢診断
(独)自動車事故対策機構 茨城支所 茨城県水戸市泉町 3-1-28 TEL 029-226-0591	○	○	○
(独)自動車事故対策機構 栃木支所 栃木県宇都宮市駒生町 1288-2 TEL 028-622-9001	○	○	○
大宮自動車教習所 茨城県常陸大宮市下村田 2518 TEL 0120-885-150・0295-52-0885	○	○	○
とちぎ安全教育センター 栃木県鹿沼市流通センター66 TEL 0289-74-5070	○	○	○
(一社)茨城県トラック協会 茨城県水戸市見川町 2440-1 TEL 029-303-6363	○	×	×

※茨城県トラック協会については毎週木曜日開催となります。

管理・監督者（運行管理者・整備管理者）講習助成事業

下記の管理・監督者講習について、受講料を全額補助いたします。
（講習を予約する際に、会員である旨をお申し出ください）

運行管理者一般講習

※基礎講習は助成対象外です

下記の指定機関で受講されたものに限ります。

◆(独)自動車事故対策機構 茨城支所

茨城県水戸市泉町3-1-28（第2中央ビル4階）

（TEL）029-226-0591

◆(独)自動車事故対策機構 栃木支所

栃木県宇都宮市駒生町1288-2（宇都宮ロイヤルコーポ）

（TEL）028-622-9001

◆(一財)茨城県交通安全協会（茨城県自動車学校）

水戸市東野町260

（TEL）029-247-6131

◆とちぎ安全教育センター

栃木県鹿沼市流通センター66（とちぎ流通センター連合会館内）

（TEL）0289-74-5070

整備管理者研修

今年度の日程等につきましては、後日ご案内いたします。

安全運転研修受講助成事業

安全運転中央研修所による研修

1. 研修内容

- ・開催場所 安全運転中央研修所（ひたちなか市新光町605-16）
- ・研修課程 普通貨物自動車運転者課程（1泊2日）
- ・資格 5トン限定準中型免許以上を有する者とする。
- ・予定人員 各回33名（年4回開催）

2. 助成額

受講料全額（46,600円） ※食事代は個人負担

3. 研修日程・申込

各回の締切までに、所属支部へお申込みください。（第1回は終了しました）

- ・第2回 令和元年 8月24日（土）～25日（日） 支部締切 7月24日（水）
- ・第3回 令和元年11月23日（土）～24日（日） 支部締切 10月22日（火）
- ・第4回 令和 2年 2月 8日（土）～ 9日（日） 支部締切 1月 7日（火）

4. 注意事項

受講者は、1回の研修につき各支部2名（水戸・土浦・県南・水戸線・常総・県西・鹿行支部は3名）と割当てさせていただきます。

全ト協ドライバー等安全教育訓練助成制度

1. 対象事業

全日本トラック協会が指定する安全運転教育訓練
（申込の詳細につきましては、協会までご連絡下さい）

2. 助成額

受講料全額（全ト協・茨ト協の助成）

- ・特別研修（2泊3日） 全ト協より 受講料総額の7割
（Gマーク認定事業者は全額）
茨ト協より 差額全額
- ・一般研修（1泊2日） 全ト協より 定額10,000円
茨ト協より 差額全額

3. 注意事項

1事業者あたりの助成枠は原則2名までとし、全ト協の予算額に達した時点で終了となります。

中小トラック運送事業者のための経営診断受診促進事業

1. 事業の内容

中小企業診断士等が実施する「総合的な経営診断(ステップ1)」「経営改善相談(ステップ2)」を実施する場合に、経営診断費用を助成します。

2. 助成金額

1事業者につき、茨ト協と全ト協が協調して総合的な経営診断(ステップ1)、経営改善相談(ステップ2)の下記診断費用を全額助成します。

全ト協枠(予算額310万円)の範囲内で、先着順とします。

3. 診断費用

- ・総合的な経営診断(ステップ1) 16万円(税別)
 - ・経営改善相談(ステップ2) 5万円(税別)
- (中小企業診断士等の出張費用は事業者が別途負担)

4. 申請受付期間

令和元年6月1日～令和2年2月29日

経営診断受診申込書を茨城県トラック協会へご提出下さい。

※全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

中小企業大学校講座受講促進助成制度

1. 助成対象者

会員事業者のうち、中小企業者(資本金3億円以下または従業員300人以下)の経営者、後継者および管理者の方

2. 助成金額

受講料の1/3とし、全ト協からも同額の補助があります。

※国、自治体、他団体等からの助成金の合計が受講料の2/3を超える場合は全ト協分は対象外

3. 助成対象講座

トップのための経営戦略、経営企画等に関する講座 等

4. 申込み

申込の詳細につきましては、協会までお問合せください。

また、各大学校および対象講座等につきましては、下記ホームページをご参照下さい。

(中小企業基盤整備機構 人材育成支援ページ)

<http://www.smrj.go.jp/jinzai/index.html>

【共通様式】

装着証明書

(申請事業者名)

(証明者)

印

下記のとおり装着したことを証明します。

No.	メーカー名	型式名	装置単価 (税抜)	装着車両番号	装着日
1					年 月 日
2					年 月 日
3					年 月 日
4					年 月 日
5					年 月 日
6					年 月 日
7					年 月 日
8					年 月 日
9					年 月 日
10					年 月 日

茨城トラック情報別冊

令和元年度 助成事業のご案内

《編集・発行》

一般社団法人 茨城県トラック協会

〒310-0913 茨城県水戸市見川町2440-1

TEL.029-303-6363(代表) FAX.029-243-5936

ホームページ <http://www.ibatokyo.or.jp/>

E-mailアドレス info@ibatokyo.or.jp